

絹本着色両界曼荼羅図



| | |
|--------|---|
| 指定区分 | 県指定重要文化財(絵画) |
| 読みかた | けんぽんちゃくしよくりょうかいまんだらず |
| 所在地 | 美咲町定宗 本山寺 |
| 指定年月日 | 平成4年4月3日 |
| 解説 | <p>金剛界曼荼羅図は縦150.2cm、横136.8cm。胎蔵界曼荼羅図は縦148.2cm、横136.7cm。両界曼荼羅図とは密教教理の根本を図式化したもの。本図は青色が多用され、鮮やかな赤・金との色彩の対比が美しい。また、各尊の表現も精緻かつのびやかで、鎌倉時代の特徴をよく示している。笠岡市の持宝院の両界曼荼羅図とともに、県下の双璧と言える貴重な仏画である。</p> |
| アクセス方法 | |
| 公開状況 | 非公開(県立博物館保管) |
| 設備 | |
| 備考 | |